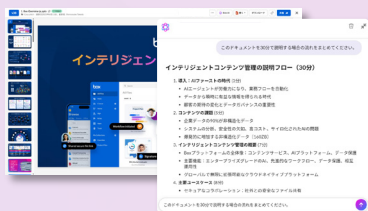


わかる! Box AI

使い放題のAIで コンテンツを最大限に活用できます



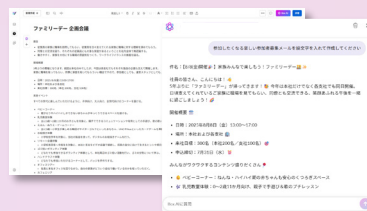
Box AI for Documents



コンテンツの要約・分析・翻訳



Box AI for Notes



アイデアの提案・コンテンツの生成



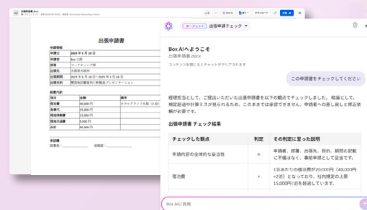
Box AI for Hubs



整理された複数の最新ドキュメントからインサイトを獲得



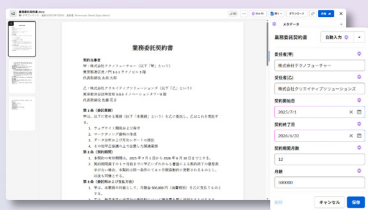
Box AI Studio



業務に合わせてAIエージェントをカスタマイズ



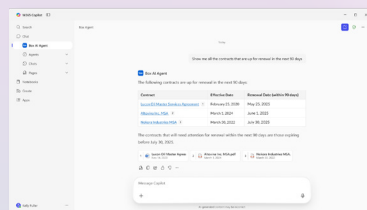
Box AI抽出エージェント



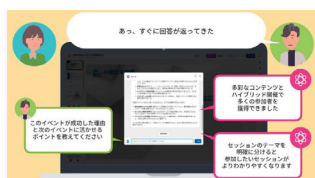
AIでメタデータを自動入力



Box AI Agent for Microsoft 365 Copilot



CopilotでBoxのコンテンツを活用



3分でわかる! Box AI

Box AIの機能と活用方法をアニメーションでわかりやすくご紹介しています
Boxユースケースアニメ「Box AI編」



AIの活用には、コンテンツ管理が不可欠

10%

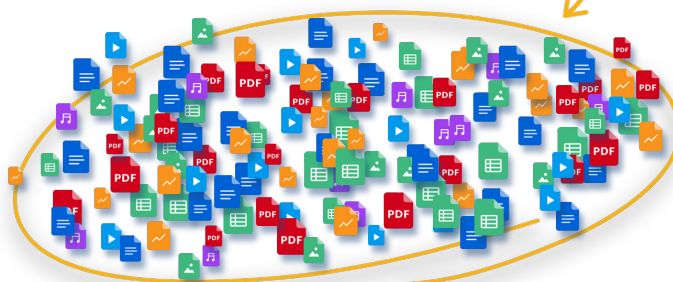
構造化データ



90%

非構造化データ（コンテンツ）

活用されて
いない価値



企業の情報の実に90%が「非構造化データ」です。非構造化データとはさまざまなファイル、つまりコンテンツのことです。しかも、非構造化データのデータ量は、指数関数的に年々増加しています。

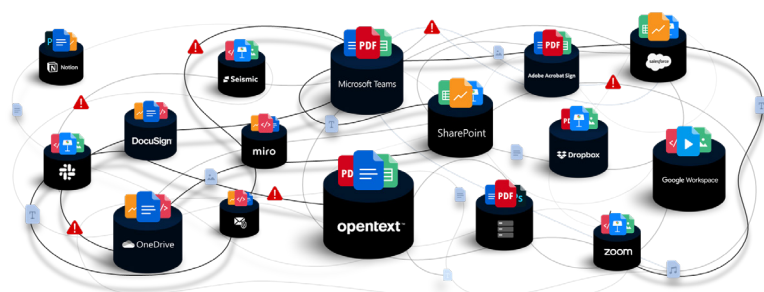
非構造化データには企業のナレッジやノウハウなどの叡知が詰まっていますが、これまでは活用することが難しかったのですが、AIの登場により、非構造化データを活用できるようになりました。

しかし、DXを推進して業務をデジタル化するためにさまざまなシステムを導入していった結果、ファイルがさまざまなシステムや場所に散在してしまっているのではないのでしょうか？

この状態では、ほしいファイルが見つからなかったり、似たようなファイルがさまざまな場所にあるので最新版がどれか分からなかったりして、ファイルを探すだけでも時間を浪費してしまいます。

それぞれのシステムでセキュリティポリシーがバラバラなので、セキュリティが甘いシステムからの情報漏洩のリスクも高まります。

そして、企業の情報の90%を占める非構造化データが散在していると、AIで活用することが難しくなります。



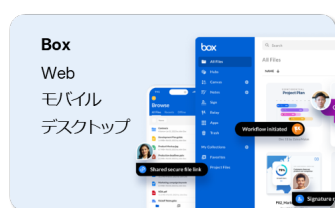
分散化したシステム

安全性の欠如

高コスト

AIのサイロ化

コンテンツを一元管理し、保護しながらAIで活用できる インテリジェントコンテンツ管理プラットフォーム「Box」



1,500以上のエコシステムソリューション



カスタムアプリ

APIとSDK

統合

UI Elements



API

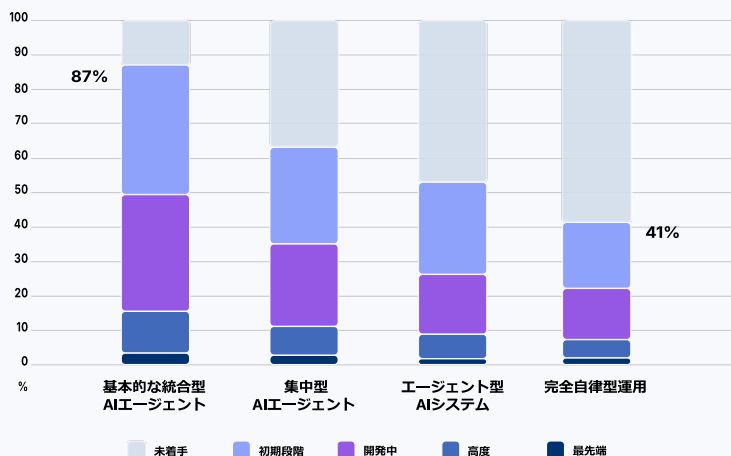
AIプラットフォーム	複数ドキュメントクエリ セキュアRAG	透明性 AIモデル非依存	利用回数無制限 AIエージェント
コンテンツサービス	ファイルとフォルダ メタデータ	コラボレーション ワークフロー	電子サイン 分析 ポータルサイト ノーコードアプリ
データ保護と コンプライアンス	脅威検出 データレジデンシ 認証	ランサムウェア感染防止 監査証跡 データリテンション	データ分類 アクセス権限管理 アーカイブ 個人情報保護 暗号化
グローバル インフラストラクチャ	ストレージ容量無制限 高拡張性	冗長化 高速	クラウドネイティブ 高可用性

Boxは容量無制限。さらに、1,500以上のサービスと連携できるので、ほかのサービスで利用するファイルも含めて、企業内のコンテンツを一元管理できます。ファイルのバージョンが自動で管理されるので、1つのファイルを常に最新版に維持できます。きめ細やかな権限設定、エンタープライズグレードのセキュリティ・ガバナンス・コンプライアンス機能で、情報漏洩や内部不正、ランサムウェア感染からファイルを保護できます。

Boxは、コンテンツをしっかりと管理して、AIで活用できる、インテリジェントコンテンツ管理プラットフォームです。

87%の企業がAIエージェントを利用

ITシステム向けのAIエージェント導入の進捗状況はどれくらいですか？



出典「企業におけるAI利用の現状」(Box, Inc., 2025/5)

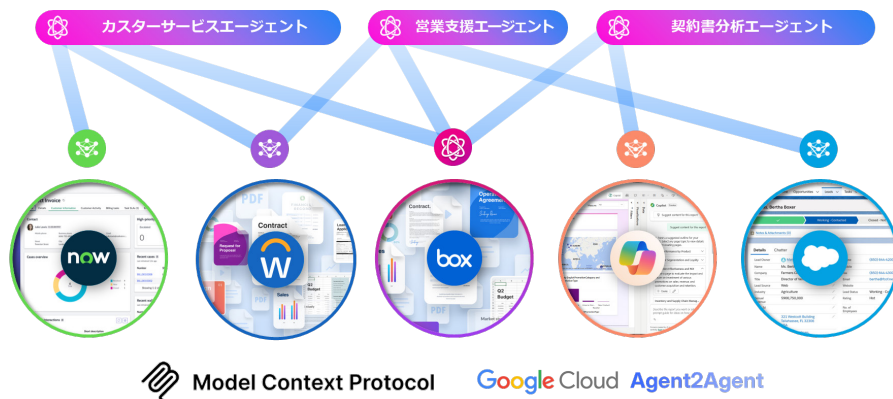
Boxの調査によると、調査対象企業の87%が基本的なAIエージェントの運用を開始しており、AIエージェントが実験段階を過ぎていることがわかります。より高度なAIエージェントの導入も進んでおり、63%の企業が集中型AIエージェントを導入しています。

さらに、41%の企業が完全自律型のAIエージェントの試験運用を始めており、AIエージェントの活用が急速に広まっています。

企業におけるAI利用の現状
日本を含む6か国・地域のIT責任者1,300名以上を対象に、AIとAIエージェントの利用状況を調査

企業におけるAI活用の意識調査
日本のビジネスパーソン1,000名を対象に、AIの導入と活用に関する課題を調査

業務をより効率化するマルチAIエージェント



マルチAIエージェントとは、複数のAIエージェントが相互に連携しながら業務を遂行する仕組みです。

Box AIは、MCPをサポートしています。また、A2Aにも対応予定です。Microsoft Copilot StudioやSalesforce Agentforce、ServiceNow AI Agent FabricなどのAIエージェントとBox AIエージェントを連携させて、業務をより効率化することができます。

Content + AIで、業界をリード

Box AIプラットフォームレイヤー

AIエクスペリエンス	コンテンツからインサイトを獲得	コンテンツを生成	メタデータを自動入力	複数ドキュメントにクエリ
エコシステム	エンドユーザー向け Agentforce, Copilot, Agentspace, servicenow, Amazon Q, slack		開発者向け LlamaIndex, Copilot Studio, Pinecone, LangChain, Vertex AI	
AIモデル	モデルの柔軟性 OpenAI, ANTHROPIC, Gemini, Meta, AWS, Microsoft Azure, Google Cloud, watsonx		ドキュメントチャンキング, ベクターエンベディング, OCR, ジェネリックLLM, CYOM, AI Studio	
信頼性	セキュリティ・プライバシー・ガバナンス セキュアRAG, アクセス権限を考慮したAI, 管理者によるAI利用の管理, プライバシーアクセス制御, Boxのユーザー権限に基づく統合			
コンテンツ	[Icons representing various file types and documents]			

Box AIは、Google Cloud、OpenAI、Anthropicなどの最先端AIモデルから、業務に応じて最適なモデルを選択できます。

セキュアRAG、Boxの堅牢かつ柔軟なセキュリティ・コンプライアンス機能、きめ細やかな権限設定で、企業が安心安全にAIを利用できます。

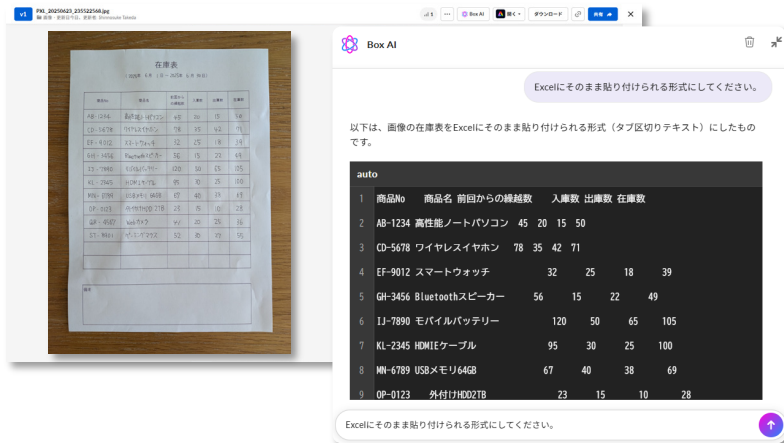
Boxなら、あらゆるコンテンツでAIを活用できます。

Box AI for Documentsは、すべてのプランで追加料金なしでご利用いただけます。
しかも、利用回数は無制限！すべての従業員がAIを活用して、業務効率を向上できます。

単一ドキュメント

Boxのファイルプレビュー機能は150種類以上の拡張子に対応しています。ファイルをダウンロードしたり、専用ソフトで開かなくても、ブラウザ画面でファイルの内容を確認できます。

プレビュー画面からBox AIを呼び出して、ドキュメントの要約、重要ポイントの確認、翻訳がすぐにできます。



画像

Box AIは、画像でも使えます。画像の中の文字を読み取ったり、画像に写っているものを識別したりすることができます。

たとえば、手書きの表を読み取ってExcelにそのまま貼り付けられる形式にしたり、ホワイトボードの写真から要点や会議メモをまとめたりできます。

スプレッドシート

Box AIは、スプレッドシート（Excel）にも対応しています。数値を計算したり、比較したり、傾向を分析したりできます。

アンケート結果をBox AIで分析することで今までは気付かなかったトレンドを発見したり、ほしいデータの集計方法（関数、ピボットテーブルなど）を提案してもらうことができます。



複数ドキュメント

Enterprise Plusプラン以上なら、複数のドキュメントを選択（最大10ファイル）して、Box AIに質問することができます。

複数の提案書から比較表を作成したり、プロジェクトの計画書やWBSから引継ぎ資料をまとめたり、社内規程や監査報告書、監査手順書からチェックリストを生成したりできます。



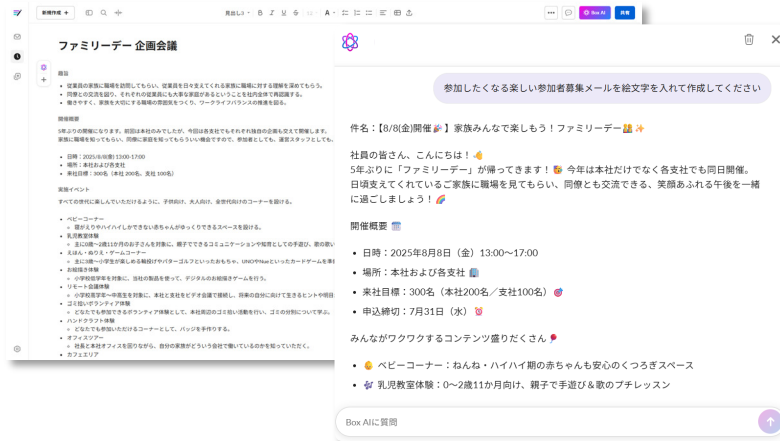
Box AI for Notesも、すべてのプランで追加料金なし、利用回数無制限でご利用いただけます。

コンテンツをイチから生成したり、Box Notesに記載された内容をまとめたり、ブラッシュアップしたりできます。

アイデアの提案

まっさらなBox NotesでBox AIに質問して、さまざまなコンテンツのドラフトを生成することができます。

アンケート項目、ワークショップやブレストのアジェンダ、企画書や提案書の草案、マーケティングコンテンツの構成案や見出し案など、Box AIがさまざまなアイデアを提案してくれます。



コンテンツの生成

Box Notesに記載された内容からコンテンツを生成したり、文章をブラッシュアップすることもできます。

会議メモからタスクをリスト化したり、メールの文面を作成したり、SNS向けに文章を要約したり、文体をカジュアルにしたり、丁寧にしたりすることができます。



Box Hubsは、Boxに保存されているコンテンツを整理して、公開できるポータルサイト機能です。ノーコードで作成できるので、ユーザー自身で簡単にHubを公開できます。

Box AI for Hubsは、Hubに公開されているすべてのコンテンツにBox AIで質問できます。複数のドキュメントからインサイトを得たり、要約、分析、比較ができます。



Box Hubsを詳しく知る

Box AI Studioでは、業務に合わせてカスタマイズしたAIエージェントを作成することができます。
長いプロンプトを打たなくても、ワンクリックでBox AIから適切かつ詳細な回答を得ることができます。

AIモデルの選択

Box AI Studioでは、信頼できるベンダーの最先端のAIモデルから業務に最適なモデルを選択できます。



カスタム指示

長いプロンプトを入力する必要はありません。ユーザーが入力したプロンプトにBox AI Studioで事前設定したカスタム指示が追加されます。

The screenshot shows the 'モデル' (Model) dropdown menu on the left, listing various AI models including OpenAI GPT 5, Gemini 2.0 Flash, and IBM Llama 3.2-90b-vision-instruct. The 'カスタム指示' (Custom Instructions) section on the right is highlighted, showing a role assignment ('あなたは経理担当者です。') and a task ('以下の申請を承認する前に、様々な観点から内容をチェックしてください。'). Below this, the 'プロンプトの候補' (Prompt Candidates) section shows a toggle for 'プロンプトのカスタム候補を使用する' (Use custom prompt candidates) and a candidate prompt: 'この申請書をチェックしてください'.



サポートされている
AIモデル

プロンプトの候補

Box AI画面に表示されるプロンプトの候補をカスタマイズすれば、プロンプト入力すら不要に。ワンクリックでBox AIエージェントを利用できます。

Box AIエージェントの回答例

デフォルトのBox AIとカスタマイズしたBox AIエージェントで、同じ出張申請書をチェックした場合の回答の違いです。
デフォルトは申請書の項目が埋まっていることをチェックしているだけですが、「出張申請チェック」エージェントは社内規定に基づき申請内容に問題がないかどうかを判定しています。

The comparison shows two side-by-side screenshots of the Box AI interface. The left screenshot, labeled 'デフォルトのBox AI' (Default Box AI), shows a generic response: 'この出張申請書を確認しました。申請日は2025年5月13日、申請者はマーケティング部のBox三郎さんで、出張先は大阪府大阪市。期間は2025年6月16日から18日までの3日間です。出張目的は関西地区顧客向け新製品プレゼンテーションとなっています。経費内訳は宿泊費40,000円（ホテルグランド大阪2泊）、食費25,000円、現地移動費15,000円、現地交通費5,000円で合計90,000円と記載されています。承認権には部署長および経理部の署名権がありますが、まだ記入されていません。内容に不備は見当たりませんので、承認手続きを進めて問題ないと思われます。'

The right screenshot, labeled 'カスタマイズしたBox AIエージェント' (Customized Box AI Agent), shows a more detailed response: '経理担当として、ご提出いただいた出張申請書を社内規定に基づき確認いたしました。以下に結果をまとめます。出張申請書チェック結果'.

チェックした観点	判定	その判定に至った説明
申請内容の全体的な妥当性	o	出張目的（顧客向けプレゼン）と申請者の部署（マーケティング部）が一致しており、出張の必要性は妥当と判断できます。
宿泊費	x	1泊あたりの金額が20,000円（40,000円÷2泊）となっており、社内規定の上限15,000円/泊を超過しています。

Below the table, a '出張申請書' (Business Trip Application Form) is shown with the following details:

- 2025年5月13日
- Box 三郎
- マーケティング部
- 大阪府大阪市
- 2025年6月16日～2025年6月18日
- 関西地区顧客向け新製品プレゼンテーション

金額	備考
40,000 円	ホテルグランド大阪（2泊）
25,000 円	
15,000 円	
5,000 円	
90,000 円	

The form also includes a '経理部' (Finance Department) signature line.

Box AI抽出エージェント

AIでメタデータを自動入力

B API B+ API E API E+ API EA UI/API

メタデータとは、文書の属性情報のことです。

たとえば、業務委託契約書の委任者や受任者、契約開始日、契約終了日などの情報を文書にメタデータとして付与することで、企業名や日付で文書を検索することができます。

メタデータで非構造化データを構造化することで検索性を高めることができますが、手作業での入力は作業負担が大きく、入力ミスの懸念もあります。

Box AI抽出エージェントなら、AIが文書の内容を理解して、メタデータを自動入力してくれます。

メタデータは文書だけでなく、画像にも付与できます。AIが画像を解析して、写っているものを判別します。

メタデータを付与したコンテンツは、ノーコードアプリツール「Box Apps」で管理できます。メタデータダッシュボードをドラッグアンドドロップで簡単に作成できます。

メタデータの一括更新、Box Formsからのワークフロー始動もできるので、業務管理アプリとして活用できます。



Box Appsを詳しく知る

Box AI Agent for Microsoft 365 Copilot

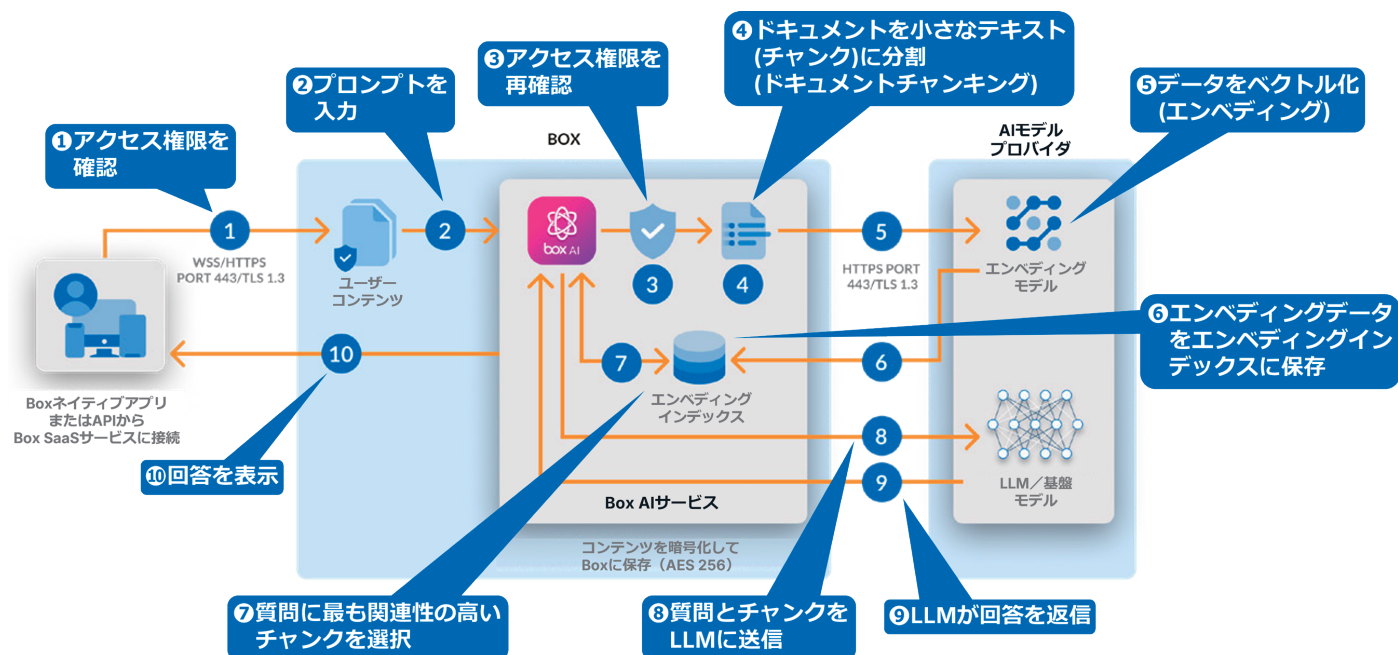
提供予定

Box AI Agent for Microsoft 365 Copilotなら、Copilotで作業しながらBoxのコンテンツに簡単にアクセスできるようになります。

Teams、Copilot Chat、Word、PowerPointなどのMicrosoftアプリケーションから直接Box AIにアクセスして、セキュアに保存されたBoxのコンテンツをCopilotで活用できます。

* 開発中のため、機能は変更される可能性があります

セキュアRAG – 企業で安心安全にAIを利用できる仕組み



堅牢なセキュリティ

AIは、Boxで設定されたアクセス権限に基づき、ユーザーがアクセスできるコンテンツのみを参照します

高い回答精度

ベクトル検索技術で関連性の高い情報のみを取得。ハルシネーションを抑制し、精度の高い回答を提供します

情報漏洩を防止

データはディスクやログに保存されません。処理はメモリ上で実行され終了後に消去されます

Box AIは、すべてのプランでご利用いただけます

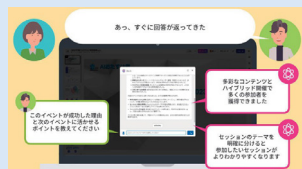


プランの詳細

プラン	Business	Business Plus	Enterprise	Enterprise Plus	Enterprise Advanced
Box AI for Documents (単一ドキュメント)	無制限	無制限	無制限	無制限	無制限
Box AI for Notes	無制限	無制限	無制限	無制限	無制限
Box AI for Documents (複数ドキュメント)				無制限	無制限
Box Hubs			●	●	●
Box AI for Hubs				無制限	無制限
Box AI Studio					●
Box AI抽出エージェント (API) *	●	●	●	●	●
Box AI抽出エージェント (UI) *					●
Box AIユニット (月間)	追加可	追加可	1,000 (追加可)	2,000 (追加可)	20,000 (追加可)

* Box AIユニットを消費します

Box AIをもっと詳しく知りたい！

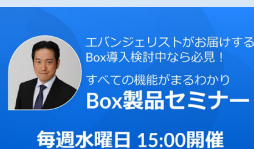


Box AIの導入事例、活用方法、AI活用に関する市場調査レポートをご覧ください



Box AI特集ページ

Boxをもっと詳しく知りたい！



エバンジェリストがお届けするBox導入検討中なら必見！すべての機能がまるわかりBox製品セミナー

毎週水曜日 15:00開催

Boxのエバンジェリストが、Boxの基本から機能紹介、活用事例まで余すところなく解説いたします



オンライン・無料



株式会社Box Japan

〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング15階
boxsquare.jp
Box導入に関するお問い合わせ
boxsquare.jp/inquiry
Box製品ご購入後のサポートに関するお問い合わせには返信できませんので、予めご了承ください。

販売代理店